

# 平成25年度 我孫子市立白山中学校学校経営方針

## 1 学校教育目標

「みがき合い・支え合う、心豊かでたくましく生きる生徒を育てる」

## 2 目指す生徒像

- ① 確かな学力を身につけた生徒（基礎・基本的内容の定着、判断力、行動力）
- ② 強い意志とたくましい体力を持った生徒（自主性、個性の伸長、部活動の充実）
- ③ 勤労を尊び、自ら実践する生徒（環境美化、清掃活動の充実）
- ④ 情操豊かで、品位のある生徒（協力性、協調性、マナーの向上）

## 3 求める教師像

- ① 教育に対する熱い情熱を持つ教師
  - ② 確かな指導力のある教師
  - ③ 豊かな人間性を持つ教師
- ※常に、謙虚・素直な気持ちを持ちたい。

## 4 学校経営にあたって

- ・ 学校経営は一日ごとの総力戦  
教職員一人ひとりが、学校経営におけるかけがえのないメンバーであり、主体者である。学校経営の基本は、日々行われる実践の重さにしか求めることはできないことを自覚したい。
- ・ 育てて育つこと  
若い先生方を全校で育てていくとともに、それぞれが自分の経験年数に応じてその力量を高めていかなければならない。50代、40代、30代、20代がその年代の役割を自覚し、相互に磨き合う集団としたい。
- ・ 率先垂範  
教職員自らが範を示すことで、生徒達の支援・指導にあたりたい。

## 5 本年度の重点目標等

- あいさつと思いやりに溢れる学校
- 卒業までの3年間を見通した学習指導の徹底
- 何でも話し合える環境作り(生徒・保護者・教職員)

※法令等に則った公教育の推進

- ①学習指導：指導方法を工夫し、わかりやすい授業を進める。
- ②道徳教育：指導方法を工夫するとともに、心に響く指導に心掛ける。
- ③特別活動：学級・生徒会・部活動・行事等の指導を通して、自治的精神を高める。（行事等を通して、生徒達にどんな力をつけたいのかを明確に持ちたい）
- ④総合的な学習の時間：体験的問題解決的な学習を重視し、生徒の主体性を養う。
- ⑤生徒指導・進路指導：生徒個々の特性に応じた適切な指導に心掛ける。
- ⑥人権教育：全教育活動をとおし、他を思いやる心を育てる。
- ⑦健康安全指導：日常生活の中での生徒の変化に対応し、適切に指導する。
- ⑧給食指導：望ましい食習慣の育成とともに、生徒相互の人間関係作りに努める。

⑨ 特別支援教育：特別支援学級の指導の充実はもちろんのこと、教科指導・心の教室における特別支援にも配慮する。また、特別支援教育に対する全体及び個人研修の充実にも配慮する。

⑩ 研修：全体研修とあわせて、自己研修を充実させ、教科・道徳・特活等の指導の質的向上を図る。

・ 初期層教員による授業研究

・ 研究テーマに沿ったレポート作成（各学期ごとの授業実践を通しての取り組み結果）

## 6 保護者・地域との連携

[保護者との関係]

- ・ 情報の共有
- ・ 信頼関係の構築

[地域との関係]

- ・ 学校支援地域本部事業における各種ボランティア

## 7 その他

- ・ 昨年度末の出来事から、今後の成績処理等の一層の正確さが求められる。評定をつける際の理論武装等に怠りのないように。（自分の仕事には確固たる責任を。）
- ・ 生徒、保護者との信頼関係は日々の実践に結びついている。生徒の反応に敏感になって欲しい。